

市第41号議案 平成23年度横浜市一般会計補正予算（第3号）（関係部分）

庁舎管理費における増額補正（市庁舎LED化の推進）について

（単位：千円）

事業名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	市債	その他	
庁舎管理費	2,137,304	23,683	2,160,987	0	0	0	23,683

1 事業概要及び実施内容

「横浜市節電・省エネ対策基本方針」において、市役所の電力不足対策として、「市庁舎全館の蛍光灯（約6,000本）のLED化を推進」することが盛り込まれました。

そこで、東日本大震災発生後の電力供給不足による今年度の冬の節電対策を考慮し、まずは、廊下等共用部分の照明（約1,000本）のLED化を速やかに進めます。

なお、本事業については、「『総合的な震災対策の考え方』の取組状況について」においても掲載しています。

2 節電効果

廊下等共用部分をLED化した場合、試算では9,783w削減できます。

（現在の廊下等共用部の使用電力量に対する削減率は32%、市庁舎全体に対する削減率は0.8%程度となります。）

	使用電力（w）	備考
現状	30,700	蛍光灯（16w型16本、20w型333本、32w型85本、36w型184本、40w型361本）
LED化した場合	20,917	16w、20w型蛍光灯を13w型LED、32w、36w、40w型蛍光灯を26w型LEDへ交換
削減値	9,783	

3 事業費の内訳

15節（01）工事費	23,683	LED化工事費（管球及び安定器の交換、非常灯の増設）
合計	23,683	

4 事業スケジュール

平成23年10月 設計管理委託

平成23年12月～平成24年2月 照明設備改修工事

【補足】

執務室内照明のLED化については、温暖化対策統括本部において実施する実証実験を踏まえ、執務環境への影響や使用電力量などを見極めた上で、導入の可否や時期を検討します。